



心つながる夏企画！ ～山高生が小学生を応援～

おもな内容

- ◆NPO 法人なないろ・フードバンク …… P2
- ◆共同募金事業・障害者週間・身障協 …… P3
- ◆寄付金・心配ごと・生活支援コーディネーター …… P4

サマーチャレンジやまだ2025

毎年恒例！山田高等学校生徒ボランティア（延べ28人）の皆さんが町内小学生に様々な体験教室を提供しました！2日間で4教室を実施し、町内小学生延べ44人がたくさんチャレンジしました！



バルーンアート教室

宿題サポート
「算数・理科」



フリースポーツ教室

イラスト教室



【お詫び】 令和7年7月30日（水）に発生したロシアカムチャツカ半島東方沖巨大地震による津波警報及び注意報の発令により、3つの教室を中止と致しました。お申し込み頂いた皆様、申し訳ございませんでした。



たむら なぎさ
田村 凚咲 ちゃん
R7.4.19生まれ
山田地区



さわだ らいけい
澤田 蕾慶 くん
R7.5.26生まれ
山田地区



やまもと ふうま
山本 楓真 くん
R7.6.2生まれ
山田地区



さかもと はな
坂本 花 ちゃん
R7.6.6生まれ
織笠地区



生まれてくれてありがとう
赤ちゃんのご紹介



ぶとう にこ
武藤 虹子 ちゃん
R7.6.20生まれ
山田地区



あべ はな
阿部 花 ちゃん
R7.6.30生まれ
大沢地区



こん ひさな
昆 緋真 ちゃん
R7.7.9生まれ
山田地区

※写真掲載へのご協力
ありがとうございます。

【お問合せ先】
山田町社会福祉協議会
0193-82-3841 (山崎)

山田町社会福祉協議会では、赤い羽根共同募金による地域福祉活動事業「出産祝金贈呈事業」を行っております。「こんにちは赤ちゃん訪問」の時に保健師さんからお話があります。同意書を提出されたお宅には担当民生委員さんと職員がお伺いして「お祝い金」を贈呈致します。お困りごとがありましたら、お気軽に地域の民生委員さんへご相談ください。

みんな で つくる 共生社会

毎年12月3日～9日は障害者週間です。

～共に生き、共に考える、明日を～

すべての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を実現するためには、障害及び障害のある人に対する国民の理解と関心を広く深める必要があります。

政府では、毎年12月3日～9日を「障害者週間」と定め、障害のある人の自立と社会参加の支援等に関する活動をはじめ、様々な取組を行うこととしています。

山田町身体障害者協議会

山田町身体障害者協議会は、岩手県主催の「障がい者スポーツ大会」や「卓球バレー宮古交流大会」などのスポーツ大会に参加したり、年2回の視察研修や新年会などの活動を通して、身体障害者の自立更生と会員相互の親睦を図るとともに、共生社会の実現を目的に活動しております。身体障害者手帳をお持ちの会員及び、身体障害者に理解があり、会の趣旨にご賛同いただける「賛助会員」を募集しております。



(お問合せ先)
山田町社会福祉協議会 0193-82-3841 佐々木(恵)



(お問合せ先)
山田町社会福祉協議会 0193-82-3841 佐々木(恵)



さわやか健康教室は、おおむね65歳以上の男性を対象に月2回(第2・第4木曜日)「山田町まちなか交流センター」において開催しております。調理や会食だけではなく、様々なレクリエーションをしたり、カラオケを歌ったり聞いたり、限られた時間ではありますが、盛りだくさんに楽しい時間を過ごしております。少しでも興味のある方、うちのお父さんにどうかな?と思っただけの方、ぜひご連絡下さい。

男
同
士
の
仲
間
づ
く
り
さ
わ
や
か
健
康
教
室

NPO 法人 なないろ

育てよう! 郷土で愛され、 郷土を愛する 子どもたち

子どもに対して、地域と共に居場所や成長の場を提供することで、郷土で愛され、郷土を愛する子どもを育てる。さらに、地域や関係機関と連携し、子どもの成長を支援することで心身ともに健やかに育つ地域社会を目指して活動しています。

なないろ事業内容

2025年8月1日に旧さくら幼稚園を活動拠点として、様々な事業をスタートしました。

- フリースペースなないろ
- 子ども食堂
- 長期休業中の寺子屋
- 不登校児童生徒の居場所
- 無料学習スペース
- 高校生の活動場所
- 子どもフードパントリー
- 世代間交流
- 学びと体験活動
- 子ども用品リユース

子ども食堂 なないろキッチン

地域の子どもたちが食を通じた中で、子ども同士や地域の方と関わりながら社会性・自主性等を身につけることができる子どもの居場所を提供しております。町内の小学生とご家族を対象に、毎月第4土曜日に開催しております。各小学校から配布されるチラシをご覧ください。

日 程	場 所	開催時間
10月25日(土)	旧船越小学校	10:30から
11月22日(土)	旧船越小学校	15:00まで

※詳しい事や活動の様子はInstagramをご覧ください。

【お問合せ先】 NPO 法人 なないろ
090-5181-3911 (高橋)



山田町社協 フードバンク

～もったいないから ありがとう～

フードバンクとは…?

食べ物にお困りの方に一時的な食料を確保し自立を支援する活動です。また、必要に応じ定期的に配布いたします。この事業は生活にお困りの方を応援する地域支援の取り組みです。



●ご協力ください!

ご家庭にある消費出来ない食品や日用品がありましたらお譲り下さい。

●ご連絡ください!

ご家庭の事情で、食べ物や日用品等にお困りの方は下記連絡先までご連絡ください。

【連絡先】 山田町社会福祉協議会
080-6033-3599 (武藤)

【対象食品例】

食料品(賞味期限の長い物) お米・缶詰(ツナ缶・さば缶・さんまの蒲焼・焼き鳥等) レトルト食品(カレー・パスタソース・牛丼・親子丼・中華丼等) 乾麺(パスタ・そうめん・うどん・そば等) 調味料(しょう油・めんつゆ・味噌・砂糖・ごま油・サラダ油等) お茶・コーヒー・ドリンク・お菓子。日用品(未使用品限定) トイレトペーパー・シャンプー・リンス・石鹸・各洗剤等

まごころ

基金の果実による資金は、山田町民全体の地域福祉増進のため有効に活用させて頂きます。令和7年7月3日から令和7年8月28日において、次の個人、団体から福祉基金にご寄付を頂きました。

～善意のご寄附ありがとうございました～

令和7年度 福祉基金

- 山田町バスケットボール協会様 12,000円
- 山崎啓一様 100,000円

令和7年度 福祉基金累計額
163,116円



心配ごとなんでも相談

相談無料

守秘義務厳守

山田町社会福祉協議会では、専門の相談員が相談者に寄り添いながら、一人ひとりに合わせた支援を提案し、問題解決のお手伝いをします。

生活のお悩み、福祉に関する相談などお受けしています。電話や社協での対面相談のほか、希望の方には相談員がご自宅等までお伺いする事も可能です。相談は、ご本人様以外にご家族や地域の方でも構いません。

〈対応時間〉平日9:00～16:00

【問合せ先】080-6033-3599

ひとりで悩んでいませんか？

まずはご相談下さい。



生活支援コーディネーターの活動（高齢者生活支援体制整備事業）：山田町受託事業



私たちが「生活支援コーディネーター」です。

山田町社会福祉協議会では、山田町委託事業である「高齢者生活支援体制整備事業」により、生活支援コーディネーター4名を配置し活動しています。

生活支援コーディネーターは「地域支えあい推進員」とも呼ばれ、高齢者の皆さんが、住み慣れた地域で生活していけるよう「生活支援」と「介護予防」の体制づくりや地域の支え合いの体制づくりを行っています。

みんなで
誰もが安心して暮らせる
地域共生社会をつくりましょう

生活支援ボランティア「ぺんこさん」の活動

高齢者生活支援体制整備事業では、誰もが安心して暮らし続けられる体制づくりに取り組んでいます。

その中で、高齢者の日常生活の困りごとに対して「ぺんこ（ちょっと）」なお手伝いをして下さっている生活支援ボランティア「ぺんこさん」の活動報告です。

令和7年4月から8月までで26回の活動を行い、延べ29名のぺんこさんが活動してくださいました。

利用者の方々からはたくさんのお礼の言葉を頂いております。

今後もぺんこさんの活動を継続していく為に、今年度も「地域支えあいボランティア養成講座」を開催予定です。ぺんこさんの活動に興味がある方や地域で活躍の場をひろげたい方は是非ご相談ください。

【具体的に何をやるの？】

- ①高齢者の困りごと、関心ごと、地域で行っている活動等について情報収集をします。
- ②地域で高齢者を支えて下さる方の養成を行います。
- ③困っている高齢者と支えてくれる方をおつなぎします。
- ④交流の場、居場所づくりの活動を支援します。
- ⑤各種関係者とのネットワークをつくり連携していきます。



生活支援コーディネーター（地域支えあい推進員）
080-5849-5736

山高生も活躍中!!